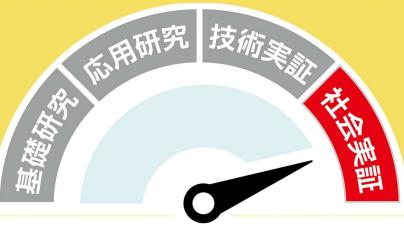


情報バリアフリー環境の実現を目指して



概要

身体障害者を含む全ての人が情報通信を円滑に利用できる『情報バリアフリー環境』の実現を目指し、身体障害者向けに通信・放送サービスを提供する事業に対する助成や関連情報の提供を行っています。

1 情報バリアフリー事業助成

身体障害者が通信・放送サービスを円滑に利用できるようにする役務の提供・開発を行う事業を助成

- ・身体障害者の情報アクセスやコミュニケーションを支援するもの
- ・身体障害者の映像視聴や映画鑑賞等を支援するもの
- ・身体障害者の行動等を支援するもの

※ 助成対象経費の50%を上限に助成金を交付

2 視聴覚障害者向け放送番組制作助成

- (1) 放送番組に付与する字幕や解説、手話映像の制作を助成
- (2) 放送番組に合成*する手話翻訳映像の制作提供事業を助成
 - * 厚生労働省が定める情報・意思疎通支援用具「聴覚障害者用情報受信装置」を介して画面上で合成表示
- (3) 生放送番組に字幕を付与するための機器の整備を助成

※ 助成対象経費の50%を上限に助成金を交付

3 関連情報の提供

(1) 情報バリアフリーのための情報提供サイト

- ・情報バリアフリーに関する事業者や団体及びNICTの取組、サービス事例を紹介
- ・情報アクセシビリティ規格、ウェブアクセシビリティ規格やガイドライン等を掲載

(2) DB「情報アクセシビリティ支援ナビ（Act-navi）」

- ・情報アクセシビリティに関する障害者のニーズ、シーズ等の情報をDB化して提供

特徴

- 情報バリアフリー事業に助成金を交付
- 視聴覚障害者向け放送番組制作等に助成金を交付
- 情報バリアフリー関連情報や情報アクセシビリティに係る情報等を提供

ユースケース

- 申請事業について採択評価を行って助成事業を決定（毎年）
- 助成事業の成果発表等を実施（毎年）
- 情報提供サイトにトピック記事を掲載（毎月）

今後の展開

- 第51回国際福祉機器展 H.C.R.2024に出展
(令和6年10月2日～4日 @東京ビッグサイト)